

平成28年 第9回定例教育委員会

日 時 平成28年9月14日（水） 午前10時～

場 所 大隅支所別館第3会議室

出席者 委員5名・事務局4名 計9名

出席委員	馬 場 雅 子	委員長	川 畑 和 徳	委員長職務代理	須 田 郁 子	委 員	長 野 かおり	委 員	谷 口 孝 志	教 育 長
事務局	今 村 浩 次	総務課長	中 村 涼 一	学校教育課長	河 合 邦 彦	社会教育課長	外 山 直 英	総務課長補佐兼総務係長		

会 順

審 議 の 結 果 等

1 開 会

◎ 開会時刻 10時00分

2 前回の会議録承認

◎ 平成28年第8回定例会の会議録承認は、委員全員承認により署名

3 委員及び教育長からの報告 (1) 教育委員からの報告

◎ 委員長
平成28年第9回定例会を始めます。
会議録の承認は先ほど終わりました。
次に委員からの報告をお願いします。
川畑委員をお願いします。

会 順	審 議 の 内 容 結 果 等
	<p>◎ 川畑委員 いちょうの木コンサートについて 曾於高校体育祭について</p> <p>◎ 委員長 ありがとうございます。それでは、須田委員お願いします。</p> <p>◎ 須田委員 人権同和研修会参加について 諏訪小学校の高齢者の集い参加について 曾於高校体育祭について</p> <p>◎ 委員長 ありがとうございます。それでは、長野委員お願いします。</p> <p>◎ 長野委員 いちょうの木コンサートについて 人権同和研修参加について 財部南小学校の教育を語る会について わだち会について 社会福祉大会について 曾於高校体育祭について きらり保育園運動会について</p> <p>◎ 委員長 小学校の教育を語る会について 曾於高校の体育祭について 次に、教育長お願いします。</p> <p>◎ 教育長 8月21日 今年初めて開催しました、悠久の森ランニング大会は沢山の参加者がいて、その意味では盛況だったと思います。悠久の森のPRも兼ねてのことですが、運営については来年に向けて検討していく必要があるなど感じる大会でした。 小学校の教育を語る会については、後ほど報告をさせて頂きます。 9月2日 青少年海外研修派遣事業帰国報告会でシアトルに行っていた7名の高校生が帰ってきて報告会がありました。私が、出発式から報告会まで関わるのが今</p>

会 順	審 議 の 内 容 結 果 等
	<p>年で3回目になりますが、今年の高校生達は本当に、「ああ、行って良かったんだな」ということを全員感じる、非常に生き生きとした報告内容であったし、また、アメリカでも充実した生活を送っていたんだなと感じました。今度の子どもフェスタで報告をすることになるのかと思います。 <別紙参照></p>
<p>4 議事 (1) その他 ア 各課からの報告</p>	<p>◎ 委員長 それでは議事に入ります。 各課からの報告をお願いします。</p> <p>◎ 総務課 深川小体育館の改修工事の延期について 岩北小学校教頭住宅について 岩川高校跡地検討委員会について 一般質問について 菅牟田小学校特別教室の改修について</p> <p>◎ 学校教育課 夏季休業期間中の主催行事について A L Tの体制について</p> <p>◎ 社会教育課 子ども議会の結果について イングリッシュキャンプについて 悠久の森ランニング大会について さわやか武術太極拳について 吉俣 良コンサートについて 地域興し協力隊職員採用について 北別府学 野球フェスタについて 曾於市子どもフェスタについて</p> <p>◎ 委員長 ありがとうございます。何かありませんか。</p> <p>◎ 須田委員 夏休みの宿題めんどろみますは何時間ぐらいしたのですか。</p> <p>◎ 学校教育課長 朝9時から12時まで3時間です。 申込が多かったのは財部地区でした。</p>

会 順	審 議 の 内 容 結 果 等
	<p>◎ 川畑委員 夏休みの宿題とか，イングリッシュキャンプとか，とても良い取組なんです，この情報は子どもを持っている親だけに伝わっているのですか，一般の市民の人たちは，教育委員会がこういう事をやっているということを知らないので，子どもを持っている親以外にも知らして欲しい。こういったことをもっと広報して欲しいと思います。</p> <p>◎ 学校教育課長 今回は，学校を通じて保護者へ連絡してあります。</p> <p>◎ 委員長 放送を活用することが一般の方にも広く広報できるのではないですか。</p> <p>◎ 学校教育課長 来年は是非行いたいと思います。</p> <p>◎ 川畑委員 悠久の森ランニング大会はインターネットで見ると非常に評判が良くて，夏の時期にランニング大会を行うのは勇気が必要だったのではないかなと思います。素晴らしいことだなと思います。</p> <p>◎ 社会教育課長 コースセッティングが難しく，夕立程度でもコースが荒れてしまうため，10kmコースは難しい状況でした。今後の課題として，一本道なので，もし救護者が発生した場合にスムーズに救護できるかどうか検証が必要だと思います。 また，給水関係についても，十分対応したつもりですが，これについても検証が必要だと思います。評価としては，アスファルト道路を走るよりも，林間を走ると冷やっとして気持ちが良いということでした。</p> <p>◎ 教育長 川畑委員が言われたように，ひとつはこの時期に開催することについて心配しました。また，キャンプ場との競合が心配でした。 キャンプ場は一番稼ぎ時です。</p>

会 順	審 議 の 内 容 結 果 等
	<p>キャンプに前日から来ていた人たちが、朝9時までに車を動かして帰って頂くようにしていましたが、ランニング大会は10時スタートですので、当然、キャンプ場から帰る人たちとランニング大会に参加する人たちが輻湊するし、また、キャンプはしないけれども、子どもを川で遊ばせるために訪れたお客さん達の駐車場が無いなど、いろいろ課題がありました。</p> <p>今回1回目でしたので、今後体制をどうするかを含めて、検証して行きたいと思います。</p>
<p>イ 9・10月の行事 予定</p>	<p>◎ 委員長 次に行事予定をお願いします。</p> <p>◎ 総務課長 行事予定について説明 <5ページから6ページにより詳細説明></p> <p>◎ 委員長 以上説明を頂きましたが、質問はありませんか。</p> <p>◎ 委員長 まず、臨時教育委員会の開催時間について9時からでよろしいですか。</p> <p>◎ 全委員 了承</p>
<p>ウ その他 小学校の教育を語る会の集計結果について</p>	<p>◎ 委員長 他にありませんか、なければ、小学校の教育を語る会の集計結果についてをお願いします。</p> <p>◎ 総務課長 今年の1月から始めました、小学校の教育を語る会について集計結果ができましたので報告します。 <資料7ページ、別冊会議録により詳細説明></p> <p>◎ 委員長 何か御意見はありませんか。</p>

◎ 川畑委員

例えば40名の小規模校あるいは7名のところ、また、地域が熱心なところそうでないところあると思いますが、今は、一斉にひとつの学校に統合するという考え方が主流ですが、地域住民や保護者の同意があれば吸収されるという考え方もあって良いと思いますが、いろいろな統合や吸収のあり方があって良いのではないかと思います。

◎ 教育長

非常に大事な御意見だと思いますが、教育委員会としてそういう動きをしているわけではありません。整理統合の為にどうするかという事で、この会を行ったものではありません。

お互いに共通理解をしておきたいと思います。

数校であろうと1校であろうと整理統合するということではありません。整理統合や適正配置を考える上でまず基本は保護者や地域の考え方が第一だと言うことです。

前提として、将来、数校であろうと1校であろうと統合しようという方向ではありません。アンケートを取ってみる事も必要かも知れませんが、しかしそれは、整理統合の為にありません。

◎ 委員長

市長は整理統合はしないと明言されていますが、教育委員として考えるときに、今後、何とかしなければならない時が来ると言うことも考えておかなければならないと思います。

◎ 教育長

その事も大変大事ですが、今我々は、どういうスタンスでいるかということは共通理解しておきたいと思います。

小規模校が多いこの曾於市の小学校の教育をどうしていくのがいいのか、整理統合というのではなくて、どうしていくことが良いのかということを知りたいということでの語る会でした。

◎ 川畑委員

私も、統合した方が良いという考え方は持っていないけれども、今までの経験の中でそういう状況に置かれて、いずれ学校自体がこのままでは、やっていけないという事態が来るとは思います。その時に、学校によって事情が違う訳ですがその時に、柔軟に吸収していくという選択肢もあるのかなと思います。

全部の学校が統合という事ではなく、この様な状況の時にどうするのかという観点から意見を言ったところです。やはり地域の方は、学校がなくなると先生達の助けがもらえなくなるし、地域が寂しくなると言う意見もあります。これも、もったいなことですが、学校は子どものためにあるので、子どもを学校に出す親が、子どもが1人やふたりになったときに、やはり大規模校に行きたいと言った時に学校はそこにあるからそれはできないとなると、やはり学区制の見直しとか吸収とかの柔軟な考え方を持っていないと、いずれ今の時点では考えられないかも知れないけど、あと10年先ぐらいを予想しておくべきだと思います。

これを読む限り地域の期待というのは大きくて、一生懸命（学校に）協力しようとする意見が多くあり、嬉しく思うことでしたが、これからどうなっていくのかなというのは研究していく必要があると思います。

◎ 教育長

通学区域についても実際に遠い地域から登校している例もありますので実情に応じて対応しなければならないと考えています。

◎ 委員長

区域外就学については、中学生は部活動等の理由によっては区域外に行けるようになっていきますので、今後も柔軟な対応が必要かと思います。

◎ 教育長

前提としては、小学校の時にあるスポーツを一生懸命行っていて、中学校にその部活がない場合に、隣の中学校にあった場合に、やむを得ないということで区域外就学を認めるということになっています。

柔軟な対応をしようということで、いろいろな条件が加えられてきた経緯があります。

会 順	審 議 の 内 容 結 果 等
	<p>◎ 委員長 南之郷中学校が生徒数が少なくなってきた時に、美術部がないということで、末吉中学校に区域外で変更した経緯があります。</p> <p>◎ 長野委員 市長は小学校の統合は考えていないと公言されていますが、市長が替わればあり得るのではないかと、感じている市民がいます。なので、教育委員会としては小規模校のメリットやデメリットを考えてこういう施策を行っているというような具体的な事を提示して欲しいということでした。 また、この語る会で地域の方が参加されていますが、あくまでも個人の意見なので、会を持つときの、参集の方法にもよりますが、地域全体にこういう意見がありますというような色々な意見がでる方が良いと思います。</p>
5 委員から提出された動議の討論等	特になし
6 閉会	◎ 閉会時間 11時33分